

洛東園だより

- 平成28年1月発行 社会福祉法人 洛東園
- 発行責任者／西村 英亮
- 〒605-0981 東山区本町15丁目794
- 電話番号／561-1171 ■FAX／531-8372
- ホームページアドレス <http://www.wf-rakutouen.com>

新年のご挨拶

理事長 五十部 泰至

皆様、新年明けましておめでとうございます。昨年は国内のみならず、世界中で様々なことが起こりました。良いこと、悪いこと。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

さて、今年は申年です。猿にまつわる言葉やことわざなど色々ありますが、ふと思いついたことわざが、「見ざる、聞かざる、言わざる」です。この意味は、つい相手の欠点を見たり聞いたりしがちですが、それは良くないことですよということのようです。

このことわざを、「何も見ず、聞かないふりをして、何も言わず」と誤解していたのですが、このことわざを私なりに考え変えてみました。「見てもみよう、聞いてみよう。言ってみよう」です。

まず、見てみようですが、偏見のない、物事に

とらわれない、正しい眼で見ようです。次は聞いてみようですが、相手の言葉を、心を空にして聞こうです。最後は言ってみようですが、とらわれない心で見て、相手の話を心で聞けば自然と正しい意見、言葉が出てくるのではと個人的見解です。今年にとらわれない心で一年を気持ちよく過ごせたらと思っています。

理屈はさておき、洛東園におきましては、園長さんをはじめ、役職の方、職員の皆さん、色々のご尽力ありがとうございます。今年さらに洛東園を良くするため、利用者の方やご家族の方の気持ちになって、心地よく生活できる洛東園になるように頑張りたいと思います。皆様にとって、今年一年良い年になりますように、祈念申し上げます。

洛東園の理念

- ◎個性・自主性を尊重し、明るい温もりのある生活
- ◎安全と快適な暮らし
- ◎地域に根ざした開かれた施設

特養事業所 紹介

～今までの生活を これからも～

特養では様々な取り組みをしていますが、今回は外出にスポットを当てて、紹介します。

外出というとこれまでは食事に出掛けたり、お買い物に行ったり…ということが多かったのですが、この2年くらいはご家族の協力の元、利用者さんの思い出に残っている場所へ出かける機会も作ることが出来ました。今回はそのいくつかを紹介させていただきたいと思います。

100歳を迎えられたTさんにご家族さんに、一緒にどこか出掛けたい場所はありませんかと尋ねる機会がありました。その際、娘さんから「前までは、この近くのお墓と一緒に出掛けていましたが、ここ数年は行けてないんです」との話を伺いました。暑い時期も過ぎた頃…ご家族ともう一度話しをしてお墓参りに行くことになりました。

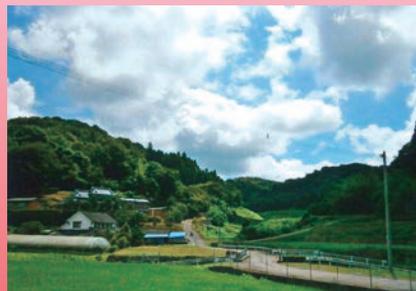


当日は気持ちのいい快晴でした。Tさんは同行する職員と身支度を整えてご家族も一緒にいざ出発。

道中は息子さんが車椅子を押し、横には娘さんが付き添われ墓地の入り口に到着。そこから目的の場所までには階段がありましたが、ご家族と職員と一緒に車椅子を持ち上げ、登りきれました。Tさんはそんな様子を見て、ご家族や職員に迷惑を掛けているのではないかと気にされている姿が見られました。そんなTさんを見て娘さんは「そういえば、昔から母には『人に迷惑をかけたらあかん』ってよく言われていました」と懐かしそうに話されました。



Hさんは故郷から出てきてずっと働いていた旅館に行き、懐かしい元同僚の方々と一緒にお茶菓子を頂いたり、お話をしたり、ゆったりとした時間を過ごされました。Nさんは、生まれ育った故郷の九州へご家族と共に帰省し、友人や親戚の方々と久しぶりに再会することが出来ました。



皆さん、日頃関わっている職員が見ている時の表情とは異なり、その当時を懐かしむ様子や嬉しそうな表情を見ることが出来ました。

これからも、施設での生活の中で楽しみを持って過ごしていただけるように利用者さん、ご家族の皆さんと共にたくさんの思い出を作っていければと職員一同願っています。

(記：小笹 友子、堀江 佑子)



ボランティア紹介

～傾聴ボランティア～

現在、修道洛東園では、傾聴ボランティアさんが来られており、利用者さんとの時間を持たれています。その取り組みを紹介させていただきます。

秋場桂子さん…ご自身が病気を発症された事をきっかけとし「生きる」事や「命」について考えられるようになり、研修に参加されたのをきっかけに、3年前からボランティアを始め、緩和ケア病棟や特別養護老人ホームで寝たきりの方にハーブ演奏などをされています。

● 修道洛東園で傾聴ボランティアをされるきっかけは？

昨年、私の家の徒歩圏内に修道洛東園さんがある事を知り、是非ボランティアがしたいと思いました。こちらではまず2名の利用者さんに対して、傾聴ボランティアをさせて頂く事になりました。

● どんな事をされているのですか？

現在は2名の利用者さんと1か月に1回お会いして、今のお気持ちや話されたい事に対して、出来るだけ寄り添う事を心掛けて傾聴させて頂いています。特別な事はせずにゆっくりした時間を過ごして頂く事を心掛けています。

● 利用者さんにどのような変化がありましたか？

Kさんは、特に仕事をすごく頑張って来られた事をお話しされるので、「それならご自身の一代記を作られませんか。」との提案に応じて頂きました。今は幼少の頃から振り返りをさせて頂き、とても詳細に当時の事を話して頂けるので、仕事の話になるのはまだまだ先かな、と思っています。



Mさんは物静かなとても優しい方で、初めは好きなものとか、身近な事について、ゆっくり話をされていましたが、最近では、心の深い部分…「もっとこういう話を母としたかった。」「母との思い出を話したから、部屋に母がいると思う時があった。」などのMさんのお母様とのエピソードを話して頂き、ご自身の事も多く話して頂くようになりました。

今後はWさんとも関わりを持たせて頂く予定です。

● 秋場さんからの一言

私自身、まだまだ難しいと感じる部分も多いですが、お年を重ねられた方は皆様、とても多くの経験をされています。「人生の先輩」として教えて頂く事が多いので、これからも続けて行きたいと思っています。



(記：吉田 聡一郎)

委員会 紹介

こちら

防災委員会

備えあれば憂いなし



Q. さて、
非常口の標識は
どんなマークだった
でしょう？

新年を迎えこの一年を無事に過ごせますように『防災』について取りあげます。

昨年、阪神淡路大震災から20年の節目を迎えましたが、ご存知の通り、京都にも花折断層をはじめ多くの断層が分布しています。また、一昨年の台風による水害が記憶に新しいところで「震災は私たちの近くにある。」ということを実感した出来事でした。

洛東園では、防災委員会を主として日頃から防災・避難訓練だけでなく、地域の方々と「安全が共有できる地域づくり」を目指して災害時にお互いが協力ができるように取り組んでいます。

避難訓練



出火場所発見！



「慌てず、落ち着いて…」



非常口
EXIT

地域の防災訓練をご存知でしょうか。それぞれの地域で毎年、年に1～2回開催されています。各ブースで災害時に備えてのお話や実習がされており、日常生活の知恵が活かされています。今年も車いすの使用方法について洛東園防災委員会も参加しました。施設内でも地域の方々と合同で防火訓練を行い、実際の屋内外の消火栓の実演等行っています。また、洛東園は福祉避難所に指定されており、日頃から地域行事に参加しながら身近な地域の福祉拠点となるように頑張っています。

※福祉避難所とは…災害時に介助や見守りなど特別な支援を必要とする高齢者や障害者等が安心して避難生活を送る事ができるように何らかの特別な配慮がされた避難所のこと。



車いすの体験の様子
(月の輪自主防災会の
皆様との合同訓練)



毛布と洗濯竿で担架作り
(地域での総合訓練)



屋外消火栓の勢いは
ものすごい！
(洛東園にて)

A. 正解は



緑地の白：
非常口のある場所



白地に緑：
非常口への経路・通路

※人の向きは必要に応じて左右どちら向きでも使用されています。

緑色表示には
理由があります!!

緑は赤の補色であり、炎が上がった際でも、お互いの色を引き立たせて、見えやすくする効果を利用して緑色が使用されています。

(記：當原 英理子)

クラブ紹介



今回は美術クラブをご紹介します。

美術クラブは、絵を描くことや塗り絵が好きな利用者さんや、美術全般の趣味をお持ちの利用者さんが参加されます。毎回テーマを決め、園の庭にある草花を集めたり、果物を準備して絵を描いたり、切り絵や貼り絵などの作品を作っています。それぞれの利用者さんの感性を大切に自由に楽しんで頂いています。

【柿やみかん、鉢植えをモチーフに絵を描いて頂きました】



毎回美術クラブに参加されているTさんにお話を伺いました。

小さい頃から手先が器用で、手芸や絵を描くことが好きだったそうです。今でも、暇さえあると塗り絵をしたり、ノートに絵を描いたりして過ごされています。

「絵を描いているときは、いやなことも、不安なことも、時間も忘れて楽しんでいます」と生涯の趣味として、そして気持ちを穏やかにする大切な時間として絵を描き続けておられます。

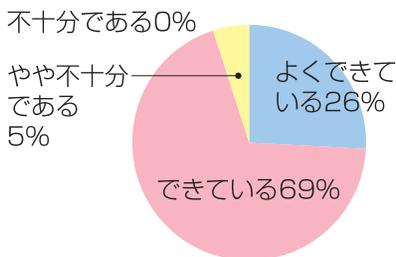
これからも自由な発想で表現できる場としてクラブ活動を続けていきたいと思っています。

(記：名和野 美幸、北川 曜司)

ご利用者アンケート 結果報告

特別養護老人ホーム

問) ご利用者の整容は、それぞれの好みや季節にあったものになっていますか。



ご家族より

洗濯はして頂いていますが、いつも同じ服の繰り返しが多いと思います。たまには違った服装をしてあげて欲しいと思います。

改善策

これまで通り、衣類は汚れた際の更衣、週2回の入浴時の更衣は当然の事として、利用者さんの好み、季節に合わせた服装の提案を居室の担当が行い、その人らしい楽しみのある生活を送って頂けるように取り組みます。

問) その他のご意見やお気付きの点がございましたらご記入下さい。

ご家族より

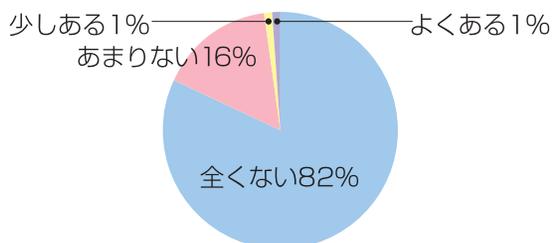
祇園祭りの時、洛東園の車をみかけました。こんな所にとおもいましたら、利用者さんに祭りを見て頂いていますとおっしゃいました。優しい心づくしにこんな事もして下さいのかと感激しました。

改善策

見かけられたのは、7月の行事で行った祇園まつりの見学です。ご意見を拝見し、利用者さんにより楽しんで頂けるように、短い時間での外出も検討しました。東福寺の境内にある洛東園は、京都でも有数のもみじの名所でもあります。また、洛東園では春に大きく咲き誇る桜が見れます。本堂横には枯山水等、見どころもたくさんあります。多くの利用者さんに、四季を楽しんでもらえるよう積極的に外出を行っていきます。

ケアマネージャー

問) 電話や訪問時での対応で不快な思いをしたことがありますか。それはどういった内容ですか。



利用者さんより

- 早口言葉で聞き取りにくいです。
- 専門的な事は理解しにくい事が多々あります。

改善策

電話はできるだけ早めに出るよう心がけております。

電話対応中の場合、周囲の音が利用者さんやご家族に耳触りになっていないかどうか意識しています。

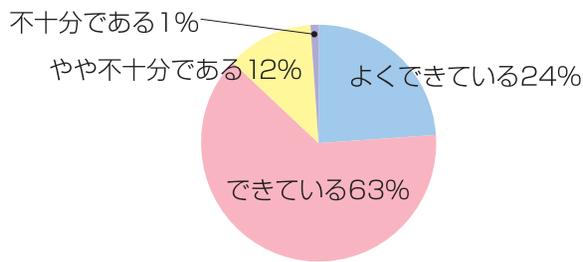
専門的な言葉を避け、大きな声でわかりやすく説明するように心がけています。

事業所内でケアマネージャー全員で定期的な目標を決めて取り組んでおり「電話や訪問時の言葉遣い(専門的な言葉を使用していないか)や対応を意識し電話については事業所内でお互いに指摘を行う」ことを目標に取り組むことで皆様には気持ちよく電話や訪問を受け入れてもらうようにして参ります。



養護老人ホーム

問 要望などに対して、速やかに対応できていますか。



ご家族より

職員さんは忙しくしているのでどうしても対応が遅れる。

職員より

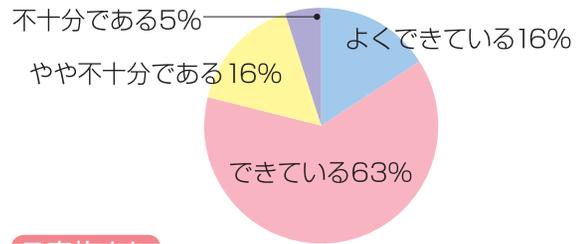
普段からご要望の多い衣類等の商品購入で十分な対応ができていないと感じております。

改善策

日常的に衣類等を購入している業者の協力を得て、園内で定期的に衣類販売を実施し、好みに合った衣類等を購入して頂きたいと考えています。

また、対応に時間を要する場合、理解が得られるよう丁寧に説明させていただきます。

問 利用者さんの整容(服装、身なり)はそれぞれの好みや季節に合ったものになっていますか。



ご家族より

面会時に眼脂がついていたことがあったのでとても気になりました。忙しいのは充分にわかるのですが…。

改善策

利用者さんとの関わりの中で整容に気かけ、ご自身では行き届かないところは自尊心に配慮して支援させていただきます。

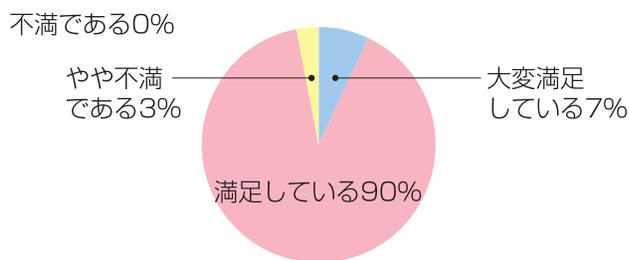
また、利用者さんの入浴時等にお体や好みに合った

ものを着用できるように衣類をご用意し、衣替え時には、季節に合ったものを取り出しやすいように衣類等の入れ替えのお手伝いをさせていただきます。



修道洛東園

問 行事、レクリエーションの内容、頻度はいかがですか？



ご家族より

年間計画を事前に知らせて頂ければ心づもりができて有り難いです。

改善策

施設の年間行事は事務所前やエレベーター内に掲示し、各フロア、ショートステイユニットの年間行事はフロアに掲示することで、利用者さんやご家族の皆様へレクリエーションを楽しみにして頂きたいです。

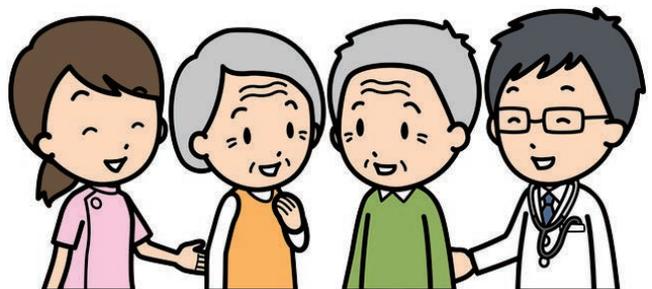
問 其他のご意見やお気づきの点がございましたらご記入ください。

ご家族より

高齢になれば一番気になるのは病気です。出来るだけ早く見つけて頂いて病院へ受診することを希望します。

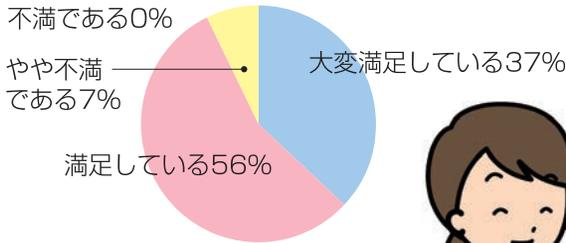
改善策

日々、利用者さんの一番近くで関わっている介護職員の「いつもとちょっと違う。」という体調の変化が看護職員や医師にしっかり伝わるように体制を整え、迅速に対応します。



デイサービス

問 気持ちよく入浴して頂いていますか。
ご自身の満足いくように、入浴して頂いていますか。



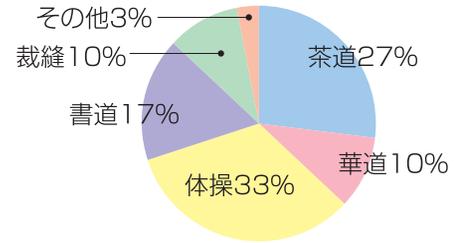
利用者さんより

- 背中等洗って下さり助かります。
- 今少し、時間をゆっくりとももらいたい。
- 入浴時間が長くないようにしてほしい（ご家族より）。

改善策

利用者さんに確認をしながら、皆様1人1人のペースに合わせた介助が行っていきけるよう、職員一同再度徹底して参ります。
体調を確認しながら、入浴時間の調整をさせていただきます。

問 やってみたいレクリエーション、行事等があればご記入下さい。



利用者さんより

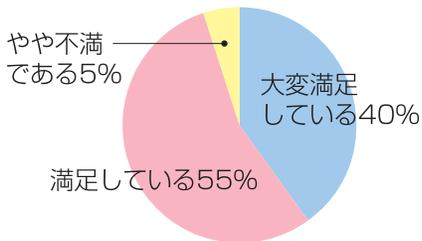
- たまには外で食事したい。
- 屋外での歩行など外出があったほうが良い（ご家族より）。

改善策

以前より多くの意見を頂いておりますが、なかなか実施にいたらず申し訳ありません。今年度中に外出レクリエーション開催に向けて、体制を整えて参ります。

もみじの家

問 行事、レクリエーションの内容はいかがですか？



利用者さんより

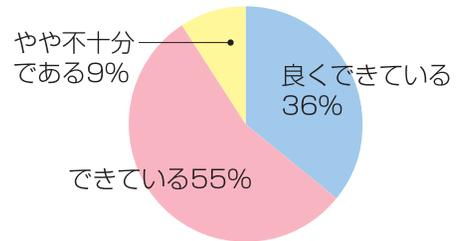
- 今以上に外出の頻度を増やしてほしい。
- 余暇の時間に皆で遊べるような物が欲しい。

改善策

6月と11月に行っている外出行事以外に、時期を問わず個別での外出も増やしていきます。先日も「買い物に付き添って欲しい。」「東福寺の本堂に行きたい。」という希望があり、個別に対応させていただきました。行きたい所がございましたら、気軽に声をかけて下さい。

「皆で遊べる物（備品）が欲しい。」と言う要望に関してですが、老朽化している備品もありましたので、グループで遊べるように、カードゲーム・ボードゲーム・カラーボール・ジエンガなどを新たに購入しました。又、個別でも取り組んで頂ける備品も購入しました。新たに購入した備品も活用しながら、レクリエーションを行っています。

問 送迎時の報告は、わかりやすくお伝えできていますか？



ご家族より

職員によって個人差があります。

改善策

11月のもみじの家の職員会議にて、送迎時の伝達事項等を全職員で再確認し、統一致します。新しい職員が送迎業務に就く前には、指導者と必要事項を確認し、業務を行います。連絡ノートには毎回利用者さんの様子を書かせて頂きますが、口頭でもご本人の言動や反応などを伝えていきます。

ホームヘルプサービス

問) その他のご意見やお気づきの点がございましたらご記入ください。



利用者さんより

人によって安心できる人と、後片付けを見に行かないと水道の水が完全に止まっておらず、また、電気が消してなかったりいろいろ気になることがあります。

改善策

使用した物品を片付ける時は、元にあった場所に戻すことを会議で再度周知し、利用者さんの立場に立って、援助後、必ず確認を行うように徹底致します。

また、利用者さんに直接ご指摘頂けるような関係作りにも努めて参ります。



利用者さんより

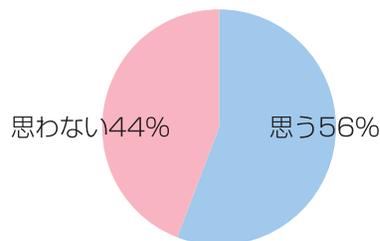
記録には、今の事をわかりやすく字をはっきりと書いてほしいです。メガネや虫眼鏡をはめて読んでもわかりません。書いてあることが読めません。気持ちがいらいらします。だまって書いて帰られますのでいつも帰られてから読みますが字が読めませんから困ります。

改善策

手順書の見直しを行い、どの人が読まれても分かりやすいように、大きくはっきりとした字で記録を残します。

配食

問) 現在平日のお昼のサービスとなっておりますが、夕食などの時間帯に洛東園の配食サービスを利用してみたいと思いますか？



利用者さんより

現在、すぐにというわけではなく、今はまだよろしいのですが、だんだん老化が進んで買い物ができなくなったときには夕食の配食もあればうれしいこと、ありがたい事になりましょう。今は二人のうち、一人が(順番で)買い物をしております。

改善策

貴重なご意見ありがとうございます。当施設においても包括的ケアの一環として現在、夕食の配食事業の実施に向けて検討しております。配食を通して「食」の自立支援、ネットワーク作りを行い、地域の皆様が健康で自立した生活を送ることができるように地域のニーズの把握と体制作りを行っていく予定ですので、今しばらくお待ち下さいませ。

～お隣のお雑煮～



お雑煮は、一年の無事を祈りお正月に食べる伝統的な日本料理です。餅は昔から日本人にとって、お祝い事や特別の日に食べる「ハレ」の食べ物でした。その為、新年を迎えるにあたり、餅をつけて他の産物と共に歳神様をお供えしました。そして元旦にそのお供えをお下がりとして頂くのがお雑煮です。お雑煮は、沖縄を除く日本各地でお雑煮を食べる習慣があります。お雑煮は餅の形や、だしの味、具材まで地方や家庭毎に千差万別です。

だし

関西は白味噌が主流ですが、全国的には澄まし汁が68%、次いで合わせ味噌が20%、次いで白味噌となります。出し汁も、にぼしや鶏など色々なものからとります。一部の地方では小豆汁を食すところもあります。

●では何故、関西地方は白味噌になったのでしょうか？

白味噌の起源は室町時代の京都にあり、昔、甘いものが少なかった時代、京都の上流階級である公家の人達にとって、贅沢品である甘い物を探す事が楽しみだったそうです。当時では、甘さを楽しめた白味噌が重宝されるようになり、そこから大阪など近畿全体に広まることになったようです。

餅

お雑煮にかかせないのがお餅です。ほぼ東日本はで焼いた角餅で、西日本は煮た丸餅です。

●では何故、関西と関東の餅の形が変わったのでしょうか？

江戸時代までは、ほぼ全ての地域で丸餅が使われていたようです。丸い形は魂の形を象徴すると信じられていて、一年の初めに丸餅を食べる事で「神様の力が宿る」と思われていた為、というのがよく知られている理由のようです。また、丸餅には一年を丸く収めるという願掛けもあるようです。

一方、江戸時代に関東を中心に各餅が広まった理由として、一つ一つ丸めては時間が足りないの、作業の効率化を図る為に大きい餅を切るだけで作る四角になったと言われています。

具材

出し汁によって変わりますが、大根、にんじん、などの野菜に加えて、山村では山の幸、漁村なら海の幸、山間部では塩ぶりなどが入ります。また、その土地の特産物が入り牡蠣や蛤、海苔などもあります。

近畿地方のお雑煮事情

京都府

かつお昆布の出し汁の白味噌で祝い、ご家庭によっては鶏を入れるところもありますが、祝い大根（雑煮大根）京人参や金時人参、頭いも（さといもの一種）を入れます。頭いもは、一家の長と長男がこれを食べ「人の頭になれるように」と縁起を担ぐそうです。



奈良県

昆布だしの白味噌仕立てのお雑煮には、四角く切った豆腐とコンニャク、輪切りにした野菜が入られています。お雑煮に入っている餅は甘いきな粉を付けて食べます。黄色のきな粉には豊作になるようにという願いがこめられています。



和歌山県

白味噌ベース多く、赤味噌やすまし汁もあります。根菜と真菜（まな）と呼ばれる葉野菜を入れます。家庭によっては海苔を入れる家庭もあります。



三重県

三重県は中部地方（東海）でも近畿地方でもある県なので、お雑煮に関しては、各家庭で関東風、関西風と異なります。すまし汁、白味噌、赤味噌といろんな味があり、具たくさんのお雑煮です。はまぐりを入れて豪華に仕上げます。

兵庫県

新しく移り住んだ人々の文化なので白味噌や赤味噌と合わせたり、すまし汁のともあり、地域によっては、鯨や焼き穴子を入れるところもあります。トッピングで青のりを掛けるという家庭もあります。

滋賀県

すまし汁、白味噌があります。具は基本のものを入れます。湖西、湖東、湖北、湖南と地域によって東西どちらも特色があります。

大阪府

味が飽きるとのことで、一日目と二日目が味が異なります。一日目は白味噌、二日目はすまし汁になり、具材は水菜などシンプルです。

(記：山口 美佳)

洛東園まつりご報告

10月25日(日)平成27年度 洛東園まつりを開催しました。

当日は、天候にも恵まれ、秋の日差しの中で、利用者さん、ご家族、地域の方々との楽しい一日を過ごしました。特設ステージでは、東山泉小中学校の生徒さんの吹奏楽に始まり、楽しい歌や音楽、舞踊でまつりの華やかさや楽しさを演出し、観覧される方々の笑顔もたくさん見られました。舞台発表の後半では、洛東園の職員も地域の方々と一緒に、楽しくフラダンスに参加しました。

授産所の皆様や、地域の方々にも、ご協力いただき、屋台やゲームで洛東園まつりを盛り上げていただきました。



ご利用者さんの明るい表情がたくさん見られたことは、私たちの楽しい思い出になりました。来年も楽しい洛東園まつりが作れるように私たちも新たな取り組みをしていきたいと思えます。いたらないこともあり、ご心配いただく場面もありましたが、皆様のご協力を持ちまして、楽しい洛東園まつりが今年も終了したこと、ご報告とともにお礼をお伝えたく思います。

(記:梅原 幸子)



寄付・寄贈

【寄付金】

小山薬局様
一橋民生委員児童委員協議会様
高山 俊彦様
今熊野社会福祉協議会様
修道民生児童委員協議会様
貞教 森本 好子様
加藤 武様
土倉 金三様
木村 信夫様

【寄贈品】

株式会社朱常分店様
橋本 忠一様
本家西尾八ッ橋株式会社様

今村 壽子様
今熊野民生児童委員協議会様
小林 由子様・柿田 美智子様
佐々木正子様
愛友保育園園長 石室 都子様
石川 好江様
月輪自主防災会様
新道社会福祉協議会様
月輪民生児童委員会様

京都青果協会様
草部 文靖様
西村 房子様

一橋社会福祉協議会様
月輪学区社会福祉協議会様
上西 よし子様
修道社会福祉協議会様
貞教社会福祉協議会様
月輪自治連合協議会様
加藤 立哉様
東山区社会福祉協議会様

京都水産協会様
磯田 順子様

ありがとうございました。 寄付・寄贈順



洛東園川柳第4弾、今年1年かけて発表してきました川柳コーナーも最終回です。日常のつぶやきや小さな感動を発表くださった詠み手の皆様、それに共感いただきました読者の皆様、ありがとうございました。

初笑い
おかめひよっとこ
泣き笑い
二塚 健三

むずかしい
考えすぎで スツカラカン
匿名

健康で
今年も行くこう 洛東園
匿名

一人身の
自由不自由 寒に入る
古谷 野枝

スタッフの
真心生きる 笑い声
庄田 潤子

また来たい
こないないところ 見たことない
匿名

宝くじ
夢の又夢 お金持ち
渚 八重子

目が覚めて
おかげで今日も 元気だな
横井 フサ子

お正月
あつと言つ間の 飾りごと
山田 美智子

庭の木に
山茶花の 花美しい
杉本 幸子

円高も
円安もなし デイサービス
匿名

雑煮餅
家族で祝つ 安堵感
菊谷 きみ

洛東園では見学、実習やボランティア等、
随時受け付けております。
お気軽にお問い合わせください。

洛東園だより

発行／社会福祉法人 洛東園

〒605-0981 東山区本町15丁目794
電話番号：561-1171 FAX：531-8372
ホームページアドレス
<http://www.wf-rakutouen.com>

※記事中の写真は全てご本人、ご家族の了承を得て掲載しております。

洛東園の行事予定

施設名	月	1月	2月	3月
養護老人ホーム		映画上映会	ボランティア表彰式	
特養 洛東園		元旦祝賀式 初詣	節分祭 外出レクリエーション	家族交流会
修道洛東園		元旦祝賀式 初詣	節分祭	雑祭り
デイサービスセンター (一般型)		お正月レクリエーション	豆まき	雑祭り お正月レクリエーション
(認知症対応型)		新年会・初詣	百歳お誕生日会	雑祭りレクリエーション
もみじの家		新年会	火災避難訓練	家族交流会
全体				

その他、クラブなども随時行っております。